

にこまち

～みんなが支えあう 安心なまちへ～



2025 夏号 (第 9 号)

横浜開港に貢献した井伊直弼の記念碑を建てる際に井伊家の所有になりましたが、1914 年に市に寄付され掃部山公園として整備されました。掃部山では今年度もさまざまな行事・活動が行われます。あらためてのご紹介。掃部山で会いましょう！！

かもんやま 掃部山イベント・活動情報

西区虫の音を聞く会

8月23日(土) 16:40～19:30 銅像広場
お茶席、狂言公演、雪洞、鈴虫販売、模擬店など

第一地区かもん山納涼のタベ

8月24日(日) 17:00～19:30 遊具広場
模擬店、ゲームなど
お楽しみ抽選会 先着100名様(本部テント横)

とベキッズハロウィン

10月26日(日) 14:00～ 遊具広場
ポイントラリー(事前申込制・詳細は別途お知らせ)

ラジオ体操「仲良し早起き体操会」

毎朝(元旦除く) 6:30～6:40 遊具広場

最古参・M川さんに伺いました



会の正式名称を今は誰も言う人はいませんが歴史は古く、最近まで参加していた85歳の人によれば、

その人が30代の頃には会は既にあったということなので、もう

50年以上続いていることになります。

参加者は毎日20～30人くらいですが、夏季は子供たちも参加し40人超えもあります。ラジオ体操の良いところは、一日の始めに体を動かすことでその日の生活リズムが生まれることや、色々な方と知り合えたりその地域の情報などを得られたりすることで脳に刺激を与えることだと思います。これからも元気に続けられれば良いと思って参加しています。



誰でもOK
いつでもOK
気軽に来てね



関東大震災直後
(西区HP)

かもんやま 写真で見る掃部山の今と昔

井伊直弼 像

関東大震災では「地震の為め約三十程度台石と共に回転せり恰も阿鼻叫喚を見るに忍びざるが如く」であったと記録されています(県HP井伊掃部頭銅像)。日中戦争・太平洋戦争時の金属類回収令によって銅像は供出されましたが、1954年に開国100周年を記念して横浜市が再建しました。



現在



虫の音を聞く会 野点 S40年代
(西区HP)



花見 年代不詳
(西区HP)



かもんやま新能 S60年代
(横浜西区史)



(第39回 横浜かもんやま能ちらし)

横浜能楽堂(現在改修のため閉館中)で開催される「横浜かもん山能」。第1回から第13回まで「かもんやま新能」として掃部山公園で開催されていました。井伊直弼は文化人としても優れ、能・狂言では自ら作品を書くほどでした。

かもんやま 掃部山防災ワンポイント

広域避難場所に指定された掃部山は様々な防災の工夫が施されています。(地図内①②)

公園内には緊急給水栓が設置され、また、遊具広場内のパーゴラ(ぶどう棚の意)は災害時にテントがかけられるようになっており、ベンチの一部は「かまど」として利用することができます。



パーゴラ ①



緊急給水栓 ②